確かな今を、豊かな明日へ。
MC-UBS GROUP

日本リテールファンド投資法人

2020年11月25日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
日本リテールファンド投資法人　（コード番号 8953）
代表者名　執行役員　　難波　修一
URL：https://www.jrf-reit.com/
資産運用会社名
三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社
代表者名　代表取締役社長　　岡本　勝治
問合せ先　執行役員リテール本部長　荒木　慶太
TEL：03-5293-7081

GRESB リアルエステイト評価結果に関するお知らせ

日本リテールファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2020年GRESBリアルエステイト評価において、総合スコアのグローバル順位により5段階で格付される「GRESBレーティング」で、「4スター」を取得しました。また、ESG推進のための方針や組織体制などを評価する「マネジメント・コンポーネント」と保有物件での環境パフォーマンスやテナントとの取り組み等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方において優れた参加者であることを示す「グリーンスター」を6年連続で獲得しました。

加えて、ESG情報開示の充実度を測るGRESB開示評価においては、ESG情報開示の取り組みが高く評価され、最上位の「Aレベル」を4年連続で取得しました。

記

1．GRESB の評価

本投資法人は、サステナビリティに関する様々な取り組み、改善を行っております。本年において評価されたポイントは以下です。

【評価されたポイント】

・「ポリシー」「レポーティング」「ステークホルダーとの関係構築」「ターゲット」において最高評価
・「テナントとコミュニティ」「電力」「廃棄物」「建物の認証」においてピアグループ平均を上回る評価

GRESB
★ ★ ★ ★ ☆ 2020

2．GRESB について

GRESB は、不動産会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。

投資先の選定や投資先との対話に GRESB データを活用する投資家メンバーは、現在 100 機関を超え、日本でも、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）をはじめ、複数の機関が GRESB 評価結果を利用しています。2020 年に実施された GRESB リアルエステイト評価には、世界で 1,229 の上場・非上場の不動産会社・ファンドが参加しました。

3．本投資法人のサステナビリティへの取り組み

本投資法人は、資産の運用を委託する資産運用会社である三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）とともに環境や社会全体のサステナビリティ（持続可能性）を確保するための取り組みを主体的に推進しています。

① 本資産運用会社におけるサステナビリティに対する基本的な考え方

本資産運用会社は、「確かな今を、豊かな明日へ。」のスローガンのもと、環境や社会全体のサステナビリティを確保するための取り組みを主体的に推進しています。

それら取り組みの一つとして、2019 年 8 月には「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」2017 年 6 月に公表した提言の趣旨に賛同を表明しました。

本資産運用会社のサステナビリティに関する取り組み事例については、以下をご参照ください。

本資産運用会社サイト： https://www.mc-ubs.com/sustainability/index.html

② 本投資法人におけるサステナビリティに対する基本的な考え方

本投資法人は、ステークホルダーとのコミュニケーション、社会貢献活動を通じた地域とのつながり強化、保有資産における環境配慮と環境負荷軽減等を通じ、環境や社会全体のサステナビリティを確保するための取り組みを主体的に推進しています。

本投資法人のサステナビリティに関する取り組み事例については、以下をご参照ください。

本投資法人サイト： https://www.jrf-reit.com/sustainability/index.html

【ご参考】保有資産の環境認証・評価

本投資法人は、サステナビリティ活動を通じ保有資産における各種環境認証・評価を受けています。保有不動産が取得する認証・評価については、以下をご参照ください。

環境認証・評価： https://www.jrf-reit.com/sustainability/environment/index.html

本投資法人は、今後も環境や社会的責任に留意した運用を行っていく所存です。

以 上